

初夢のわが身何千尺墜ちし

藤田湘子

一九六八年に見た映画『2001年宇宙の旅』に登場するコンピュータ「HAL 9000」通称ハルが、映画の終末部で「私は夢を見ますか？」とチャンドラー博士に尋ねたところは実に印象深く、今も記憶に残っている。

湘子は、こともあろうに初夢で「何千尺墜ち」たことだろうと驚いて見せている。その慌てよう。箱根峠なら標高八四六メートル、約三千尺くらいになる。

何をしてそのような夢を見させたのかは不明である。先生の夢の原因など分かるはずもない。だからこそ、この句は面白い。あれこれ想像する楽しみがある。

夜毎に脳脊髄液が脳組織を潮汐のように流れ、不要な記憶や脳内老廃物を消し去ってくれているそうだ。